

## 2023 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	えぬびーおうほうじんつやまきびのかい	
団体名	NPO 法人津山・きびの会	
代表者名	川島 和子	
連絡先	住所	津山市野介代 526-3
	TEL	0868-23-3294
	E-mail	Kaichan_kawa_0409@yahoo.co.jp
	URL	
設立年（西暦）	2005 年	
助成活動名	ピアサポーター等の訪問支援活動の充実	
助成額	300,000円	
活動内容	目的	<p>いわゆる「8050」問題は、待ったなしです。津山きびの会は、当事者・家族に親身になって寄り添える「ひきこもりに関する専門的な活動」を目指しています。</p> <p>先進地の取り組み、専門的な知識の取得、さらに、何よりも進めたいのは「ピアサポーターによる相談支援活動」です。また、ひきこもりの市民の理解を深めるための広報活動や他団体との提携も大切です。昨年度から進めている行政とのきょうどうじぎょうとしての「家族・当事者との相談会（仮称）」等ピアサポーターが加わることも重要です。</p>
	内容	<p>① 相談活動に係る管理面の拡充（居場所活動） 通年</p> <p>② 広報活動（パンフレットの配布、「トトロ通信」の継続発行） 通年</p> <p>③ 支援員のレベルアップ（外部専門講師による）2023/5～6月</p> <p>④ ピアサポーターによる相談・派遣及び居場所活動の充実（電話相談に対応するための居場所を目指す） 通年</p> <p>⑤ 支援対象宅への訪問活動 通年</p>
	成果	<p>家族教室 ピアサポーターによる相談 当番担当日（毎月第二木曜日・第三土曜日の相談活動）トトロの家の居場所活動（毎週木曜日と土曜日13：30～16：00）橋本財団の助成金で計画通り出来た。</p> <p>そのため、どなたの来所でも対応でき歓迎している。居場所の当番担当者が相談にのっているので「困ったときの駆け込み宿」にもなっている。</p> <p>居場所は、交流のサロンとして（ぴあカフェ、ピアスマイル）隔月に開催している。</p> <p>また、定期活動の充実・視察研修（鳥取市の就労支援作業所）も実施できた。</p>
今後の課題と対応策	<p>8050問題は、会員にとって深刻な問題です。助け合うつながりづくり、声を出せない人々の声をどう拾い上げていくか関係者とひきこもり者の把握も必要です。身近な助け合いを重ねていきましょう。</p> <p>ピアサポーターの活動が社会に向けて広がるように研修や啓発を重ね活動しやすい場を整えていきたい。ピアサポーターが増加するよう研修を受ける方を応援していきます。また、相談員としての人間性向上に努めていきましょう。地域の人々に開いたピアカフェやサロンを開催していきます。</p>	

写真の提出

